

チーム名	ちーむヨークガールズ	大学・学部	桜美林大学・ビジネスマネジメント学群	茨城ステージ
プラン名称	Free IBARAKI EXPERIENCE program for IBARAKI Airport Travelers			
リーダー名	小山美乃里	テーマ	※選択したテーマに○をつけてください。 () ①茨城の宿泊観光促進に向けた「観光まちづくり」 (○) ②茨城の体験・周遊型観光促進に向けた「観光まちづくり」	本選出場 JTB賞
指導教職員名	渡邊康洋			
メンバー名	大谷千智 小山美乃里 柴崎奈美 宮田菜瑠実			

問題意識

茨城県の求めていること・・・消費額を上げたい
 ・訪日外国人の観光消費額は高い+訪日外国人を誘致
 =首都圏第3空港として注目される**茨城空港**
 ・訪日外国人が求めているもの・・・**コト消費**

問題の解決策

Free IBARAKI EXPERIENCE program for IBARAKI Airport Travelers

飛行機に乗る前に/東京に移動する前に
 茨城の魅力を体験・発掘し、楽しめる
 霞ヶ浦周辺の観光資源を巡るプログラム

ターゲット 空港利用者の訪日外国人
 +地元の人+近郊(例:東京都民)の人

・イオン 日本のお土産
 ・あみプレミアム・アウトレット ・電化製品が充実

スイートポテト作り体験 ・やきいもファクトリー

・福田グリーン農園 外国人に人気の
 ・フォレストパークメロンの森 フルーツ狩り

1. 霞ヶ浦の中から街を見渡せる
 水陸両用バスの利用



2. 一般的なバスツアーとは違う
山手線方式のツアー

3. インバウンドに人気のコト消費が充実!!



空港利用者は
 ツアー料金(バス代+お弁当)無料!
 空港利用者以外はバス代500円

空のえき そ・ら・らの改善策

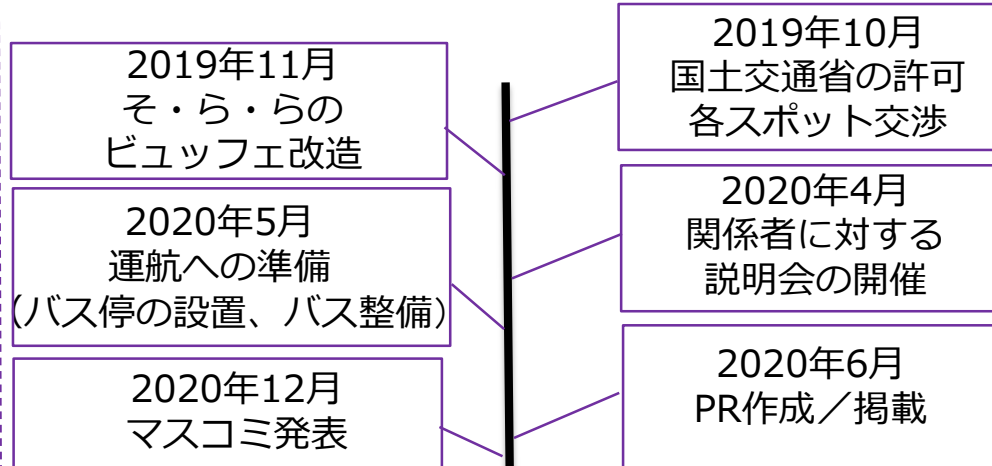
茨城センス(BARA dining, BARA cafe)の料理を
 提供して、茨城の特産物を使った料理を堪能

コト消費を促進することによって
 観光客増加→消費額増加→地域活性化が期待できる

地域に周遊バスを運行するという大掛かりなプランに
 見えるが、作業ステップを踏むことにより実現性は高い。
 また、投資額に見合う地域に対する経済効果が得られる。

実現計画

運航開始までの
 主な作業プロセスは以下の通りである。



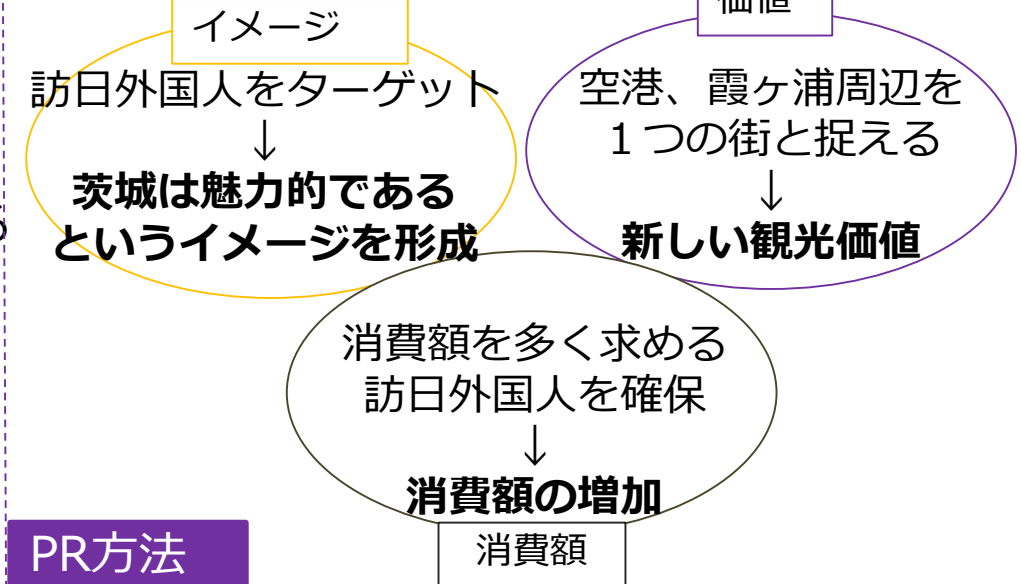
2021年4月運航開始

私たちの思う街づくりの定義

受け入れる環境を充実させることによって
 県民の街づくりの意識も芽生える

↓
 私たちの思う街づくりとは
 自信をもって**“ようこそ”**といえる街づくり

プランの新規性



PR方法

- ・空港、観光いばらきホームページに掲載
- ・Wi-fi利用者に情報提供
- ・空港内の電子掲示板に掲示
- ・立ち寄る各スポットごとで宣伝



→各言語対応/スポット情報/モデルコース紹介

経済効果

* (訪日外国人のみが利用する
 モデルコースと仮定し算出)

上海便乗客がもたらす経済効果 約1,150万円

韓国便乗客がもたらす経済効果 約330万円

台湾便乗客がもたらす経済効果 約1,006万円

約2,400万円

外国人を発信者として地域住民、
 近郊者の利用も見込めるため、
 更なる経済効果が期待できる!!